

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 養老会

1 事業の成果

今年度も、4事業所（グループホーム「養老の泉」、デイサービスセンターよしちゃん家、グループホーム養老の泉パートⅡ、有料老人ホームよしちゃん家）の運営を行ってきました。

また、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めてまいりましたが、年度末、グループホーム「養老の泉」、養老の泉パートⅡでクラスターが発生しました。職員は入社時の体温測定、マスクの着用は実施しておりましたが、体調変化に気づくことが出来ず感染拡大となってしまいました。幸いにも職員、入居者共に重症化した方は居らず、全員が復帰できました。ご家族の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしました。これを機に養老会では、感染拡大防止対策を策定し直し、職員の感染予防対策についての意識を深めることが出来ました。

令和3年度の収入は令和2年度に比べると大幅に回復しました。

(1) 利用者定員の充足

- ① グループホーム「養老の泉」では、残念ながら年度の大部分を6床から増やすことができませんでした。ただ、令和4年1月から定員を6人から9人に戻し、3月末には実入居者が8名となりました。養老の泉パートⅡは定員9名で経過し、3月末現在8名です。
- ② よしちゃん家では新規利用者が増えましたが、持病の悪化等で入院しそのまま退所となる方もいて、年間平均30人で推移しました。

(2) 利用者の快適な生活を確保するためのサービスの充実

- ① 職員の資質向上を図るために、令和3年9月からウェブでの勉強を取り入れました。毎月のテーマを各自で勉強しレポートを提出しています。経験別でのテーマもあり、初任者には初任者用の研修を受けてもらっています。また、各現場の会議等で必要に応じて初任者教育を実施しています。事業所の運営に必要な研修として、防火管理者研修や認知症介護管理者研修等にも計画的に参加していきました。
- ② 厨房職員の不足により現在冷凍食材で対応していますが、朝食と月に数回は昼食も手作りの食事としています。
- ③ 地域住民や家族との交流では、地域の行事（草刈り、お宮掃除、常会、回板等）に参加しました。また、ご家族との交流として、オンライン面会の対応も整備しました。しかし利用された方はあまり居ませんでした。そのため、こちらから発信していこうという職員からの提案で、日頃の様子の写真付きメッセージを送ることにしました。大分県内の警戒レベルに合わせて、一時的に面会の制限緩和の実施もして、直接ご家族と会えた時期もありました。

介護予防認知症対応型 通所介護事業		野町屋原 383 番地 1 (C) 1 人	
短期入所生活介護事業	ショート ステイ 研究 調査 情報収集	(A) 随時 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 1 人	(D) 豊後大野市内外の希望者
通所介護事業	デイサービス運営	(A) 通年 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 16 人	(D) 豊後大野市内を中心 (E) 30 人 (30 人)
介護予防通所介護事業			
訪問介護事業	訪問介護 研究 調査 情報収集	(A) 随時 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 1 人	(D) 豊後大野市内外の希望者
居宅介護支援事業	居宅介護支援 研究 調査 情報収集	(A) 随時 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 1 人	(D) 豊後大野市内外の希望者
介護予防事業	地域支援 介護予防運営	(A) 随時 (B) 大野町、朝地町 (C) 1 人	(D) 豊後大野市内外の希望者
特定施設事業 有料老人ホーム	有料老人ホーム運営	(A) 通年 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 10 人	(D) 豊後大野市内を中心 (E) 30 人 (33 人)
宅老所事業	一時預かり 研究 調査 情報収集	(A) 随時 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 1 人	(D) 豊後大野市内外の希望者
グループリビング 事業			
その他地域福祉に係わ る事業	お弁当サービス他	(A) 通年 (B) 大分県豊後大野市大 野町屋原 383 番地 1 (C) 1 人	(D) 豊後大野市内の他施設

年間の行事は、各事業所で職員が趣向を凝らし季節を感じる催しを行い楽しみました。

(3) 組織体制の確立

- ① よしちゃん家とグループホームの施設長は配置することができましたが、施設長職の職務内容が明確でなく、円滑に運営するところまではできませんでした。早急に職務分掌を組む必要性を感じました。
- ② 介護支援専門員資格の新規取得者へ計画作成担当業務を移行することにより、グループホームでの計画作成担当者を確保することができ、前計画作成担当者は事務局に専従することができるようになりました。

(4) 業務の組織的運営の充実

各職員の役割分担を示す職務分掌表の作成は思うように進まず、年度末に原案が完成するにとどまりました。

(5) 職員処遇の確保

- ① 令和3年度の夏季賞与について、大分銀行の「がんばろう大分資金繰り応援資金」借入金の一部を賞与に充て、算定期間中に落ち込んだ収入を補いました。
- ② 夜勤手当の改正については、よしちゃん家の夜勤の手当では8,000円のままでしたが、グループホームでは当初予定の定員確保ができず、満床になり次第8,000円への増額の条件に到達することができませんでした。グループホームの夜勤手当は6,000円を維持するにとどまりました。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 現員 () 内は定員
認知症対応型共同生活 介護事業 ----- 介護予防認知症対応型 共同生活介護事業	グループホーム運営 (グループホーム「養老 の泉」)	(A) 通年 (B) 大分県豊後大野市大 野町大原 1186 番地 1 (C) 8 人	(D) 豊後大野市内を中心 (E) 8 人 (9 人)
認知症対応型共同生活 介護事業 ----- 介護予防認知症対応型 共同生活介護事業	グループホーム運営 (養老の泉パートⅡ)	(A) 通年 (B) 大分県豊後大野市大 野町大原 1186 番地 1 (C) 9 人	(D) 豊後大野市内を中心 (E) 8 人 (9 人)
認知症対応型通所介護 事業	グループホーム内でのデ イサービス運営	(A) 随時 (B) 大分県豊後大野市大	(D) 豊後大野市内外の希望者

令和3年度 活動計算書
令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 養老会
(単位:円)

収入の部

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	10,000	10,000
2. 寄付金収入		
受取寄付金	30,000	30,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	0
4. 事業収益		
(介護予防)認知症対応型共同生活介護事業収益	25,871,757	
(介護予防)認知症対応型共同生活介護事業収益	37,803,338	
通所介護事業収益	73,097,966	
特定施設事業収益(有料老人ホーム)	22,983,300	
その他地域福祉に関わる事業収入収益	3,744,165	163,500,526
5. その他収益		
受取利息	412	
雑収益	917,347	917,759
経常収益計		164,458,285
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
人件費(給与・賞与)	94,240,301	
法定福利費	12,885,630	
福利厚生費	2,169,543	
人件費計	109,295,474	
(2)その他経費		
旅費交通費	3,655,554	
通信費	414,780	
事務用品費	199,042	
消耗品費	1,953,575	
修繕費	1,207,800	
新聞図書費	178,970	
支払手数料	714,920	
水道光熱費	4,502,185	
リース料	151,690	
保険料	888,042	
諸会費	75,000	
租税公課	2,275,000	
広告宣伝費	32,890	
接待交際費	238,832	
車両費	539,812	
研修費	185,320	
減価償却費	10,984,357	
給食費	10,708,553	
会議費	48,405	
保健衛生費	1,090,793	
教養娯楽費	239,971	
雑費	473,525	
支払利息	879,176	
その他経費計	41,638,192	
事業費計		150,933,666
2. 管理費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
旅費交通費	95,000	
会議費	48,405	
減価償却費	20,000	
その他経費計	163,405	
管理費計		163,405
経常費用計		151,097,071
評価損益等調整前当期計上増減額	13,361,214	
評価損益等計	0	
当期計上増減額	13,361,214	
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
当期経常外増減額	0	
税引前当期正味財産増減額		13,361,214
法人税、住民税及び事業税		453,243
当期正味財産増減額		12,907,971
前期繰越正味財産額		49,629,719
次期繰越正味財産額		62,537,690

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 養老会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金・預金	72,556,385	
未収入金	23,636,438	
立替金	222,453	
貯蔵品	125,109	
流動資産合計		96,540,385
2 固定資産		
(1) その他固定資産		
建物	62,482,348	
構築物	2,031,171	
車両運搬具	7	
什器備品	761,777	
付属設備	13,310,149	
土地	10,191,500	
電話加入権	60,000	
出資金	50,000	
預託金	8,110	
保険積立金	110,074	
ソフトウェア	475,068	
その他の固定資産合計	89,480,204	
固定資産合計		89,480,204
資産合計		186,020,589
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	9,629,918	
預り金	162,081	
一年以内返済予定長期借入金	14,316,000	
未払法人税等	453,100	
未払消費税等	677,800	
流動負債合計		25,238,899
2 固定負債		
長期借入金	98,244,000	
固定負債合計		98,244,000
負債合計		123,482,899
III 正味財産の部		
1 一般正味財産	62,537,690	
正味財産合計		62,537,690
負債及び正味財産合計		186,020,589

令和3年度 財産目録
令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人 養老会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	134,471		
普通預金	72,421,914		
未収入金	23,636,438		
立替金	222,453		
貯蔵品	125,109		
流動資産計		96,540,385	
2 固定資産			
(1) その他固定資産			
建物	62,482,348		
構築物	2,031,171		
車両運搬具	7		
什器備品	761,777		
附属設備	13,310,149		
土地	10,191,500		
電話加入金	60,000		
出資金	50,000		
預託金	8,110		
その他無形固定資産	585,142		
その他固定資産合計	89,480,204		
固定資産合計		89,480,204	
資産合計			186,020,589
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	9,629,918		
預り金	162,081		
短期借入金			
一年以内返済予定長期借入金	14,316,000		
未払法人税等	453,100		
未払消費税等	677,800		
流動負債合計		25,238,899	
2 固定負債			
長期借入金	98,244,000		
固定負債合計		98,244,000	
負債合計			123,482,899
正味財産			62,537,690

